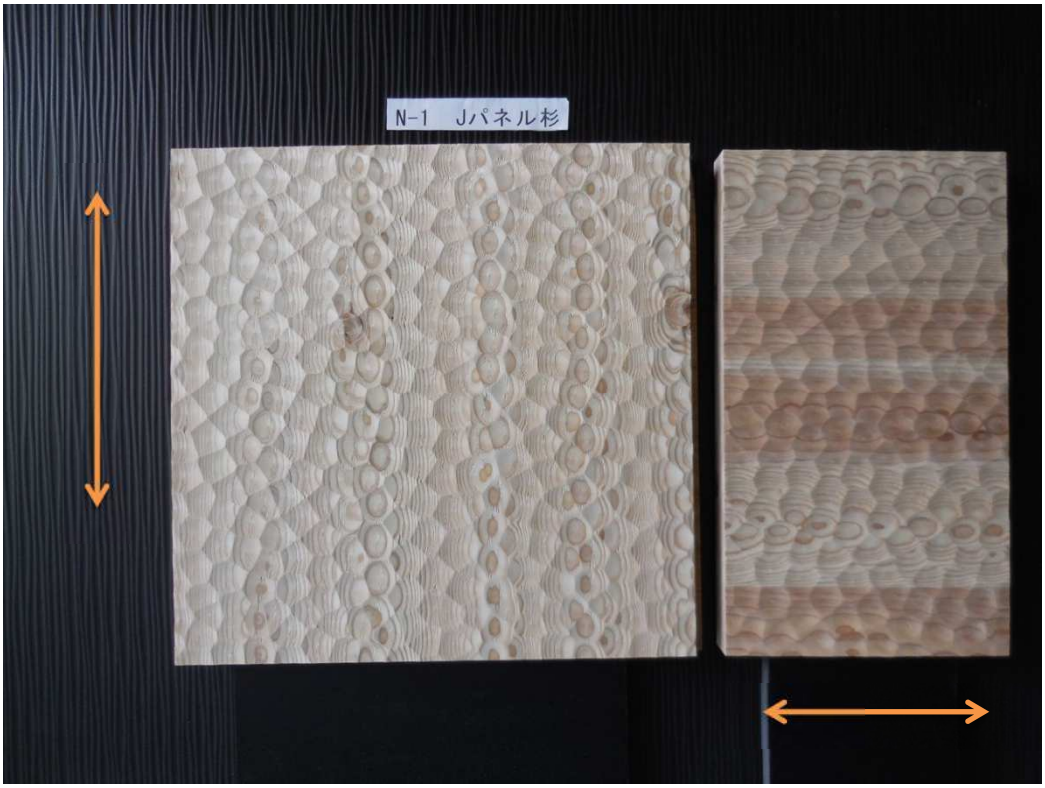
ナグリ加工のタイプ別よる樹種（製品）の仕上がり状況について

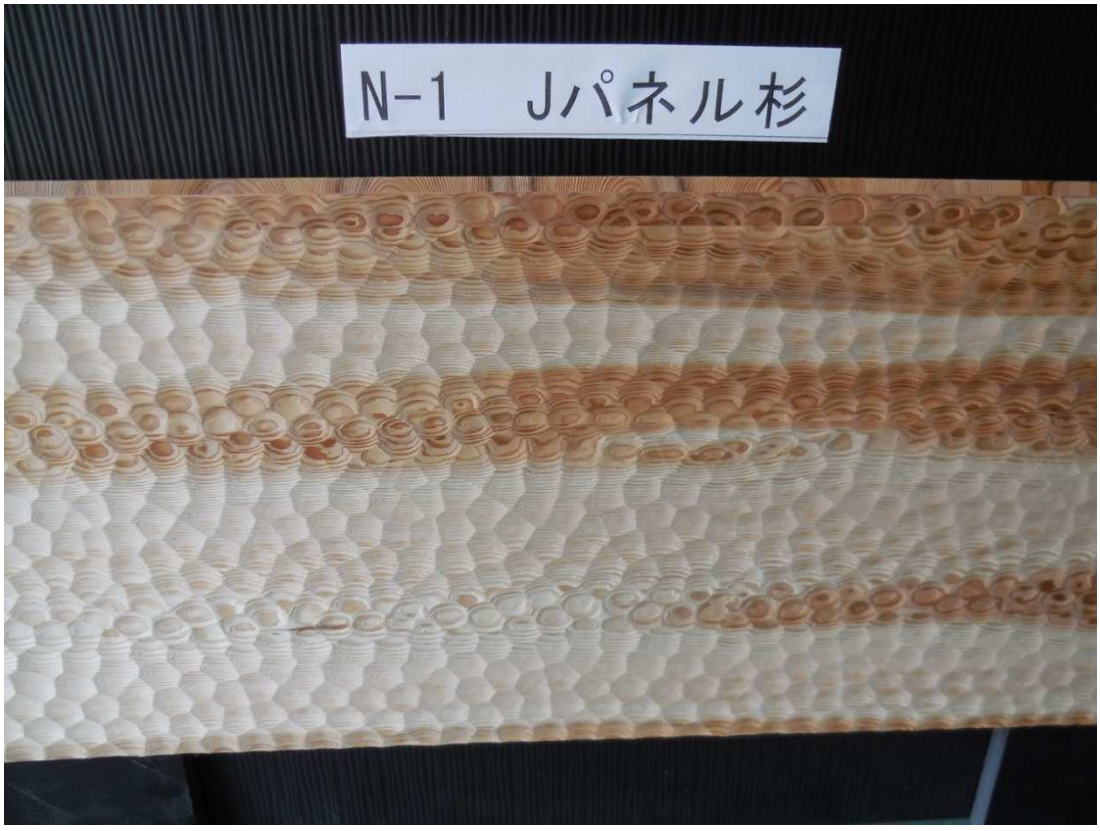
今回は NC 加工機によるナグリの 5 タイプで樹種及び製品の仕上がり状況を把握し、無垢材の良さとこのナグリ柄を店舗、一般住宅に生かしていただくための資料です。
ナグリ柄 N1~N5 までと加工材は J パネル杉、杉ムクボード、レッドパイン床板、杉床板、桧床板，ナラ床板です。

J パネル杉材

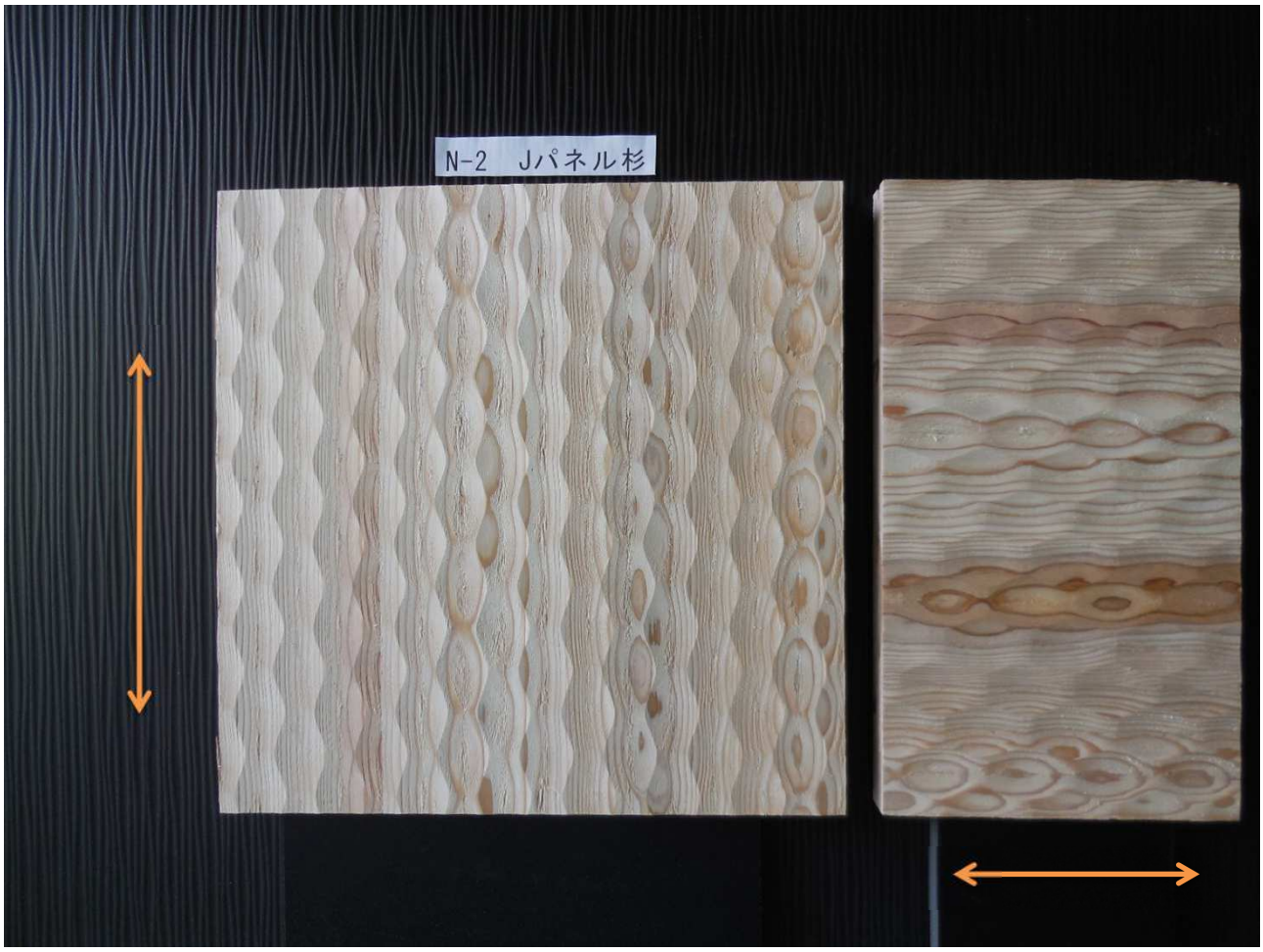
N-1



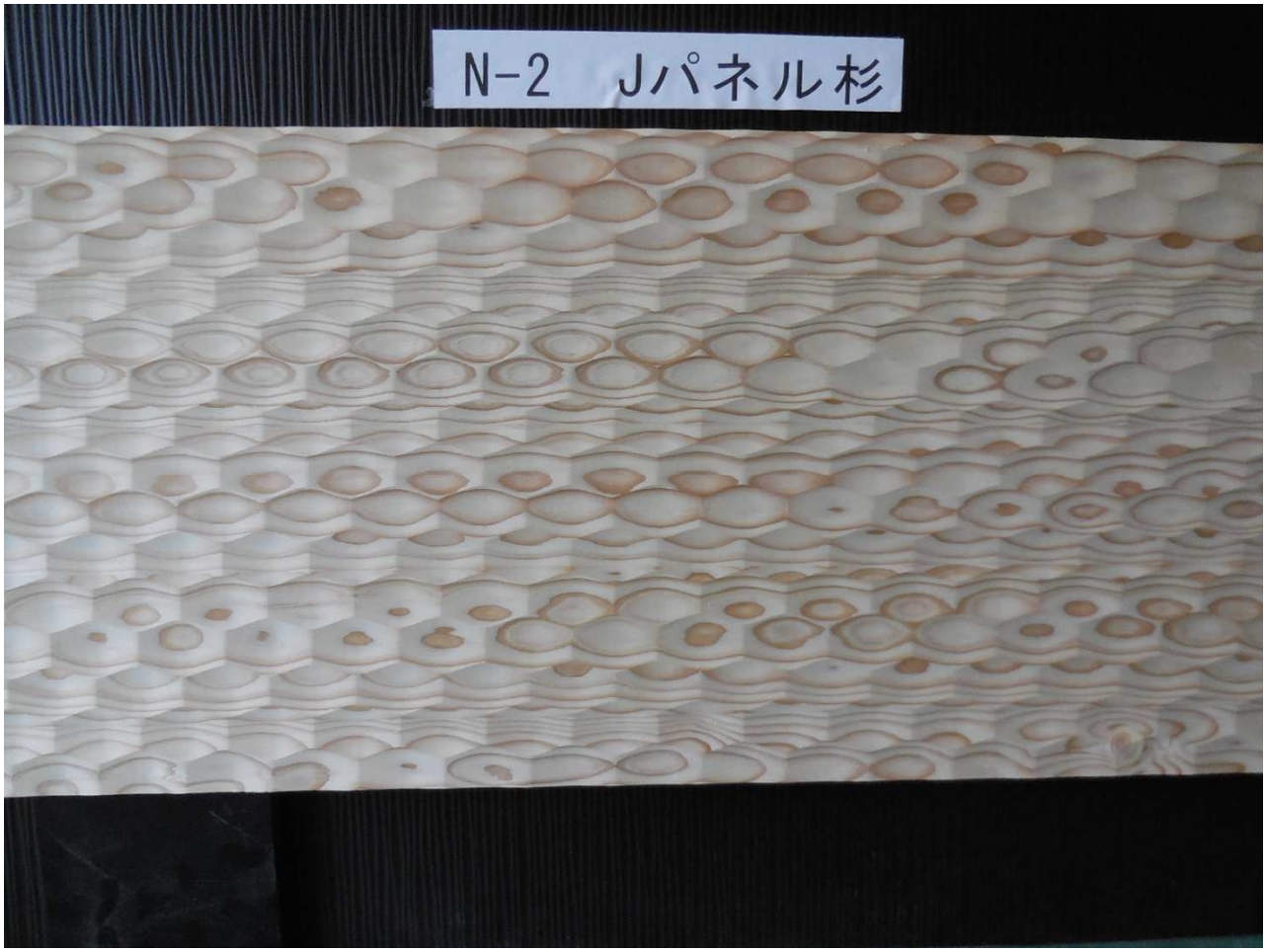
***矢印は杢目方向です。



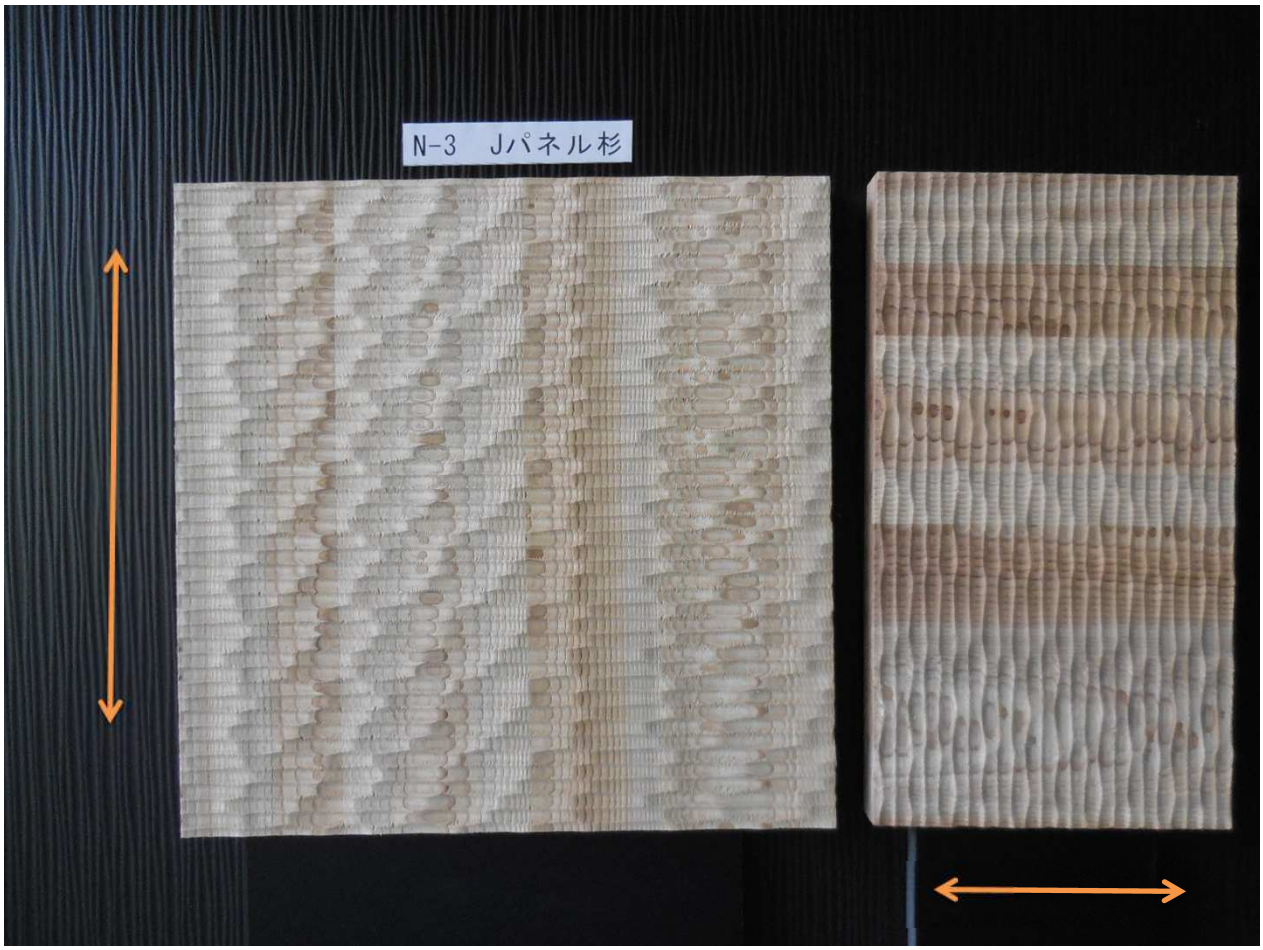
N-2



***矢印は杢目方向です。



N-3



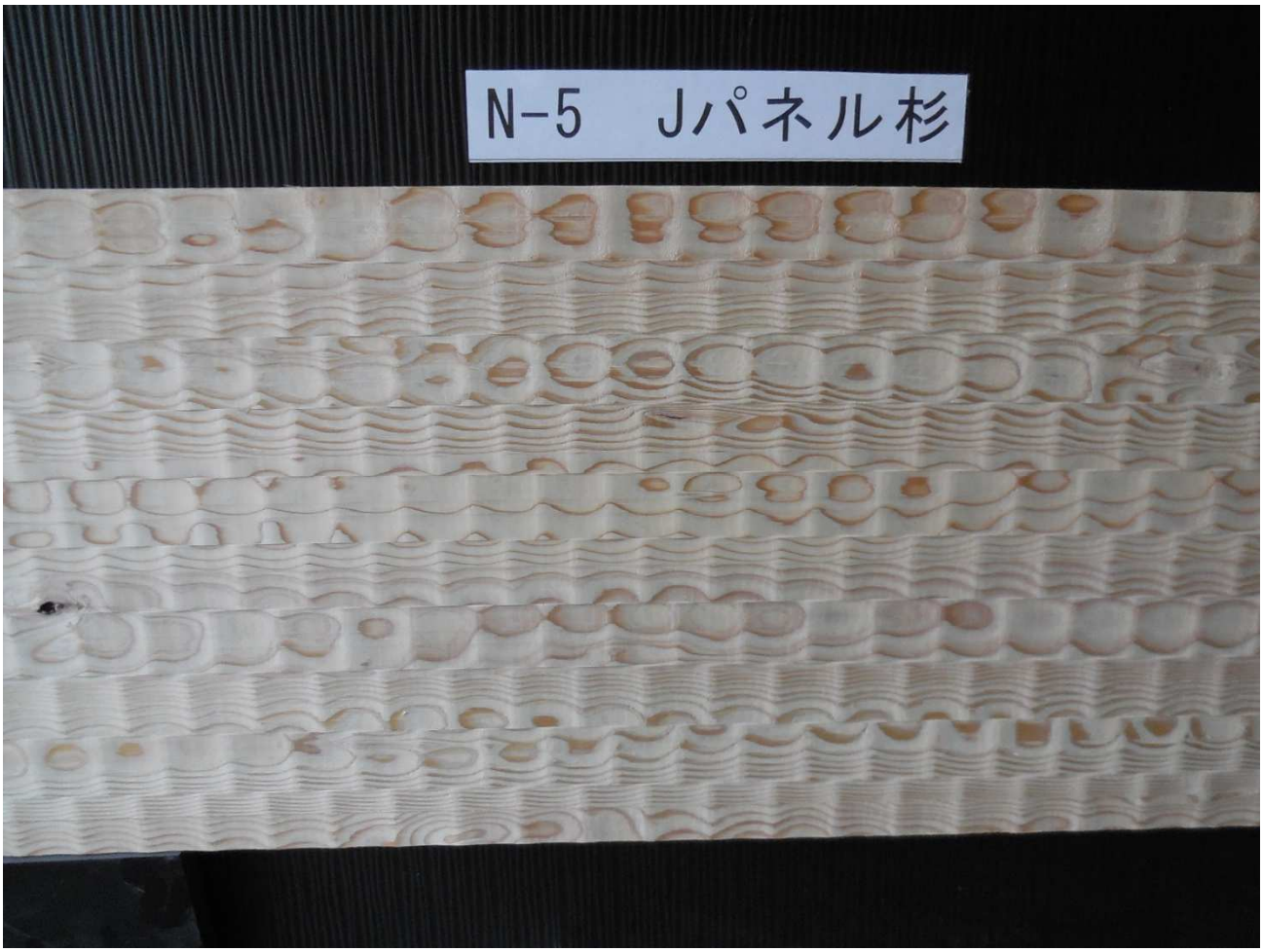
***矢印は杢目方向です。

N-4

***矢印は木目方向です。

N-5

***矢印は杢目方向です。



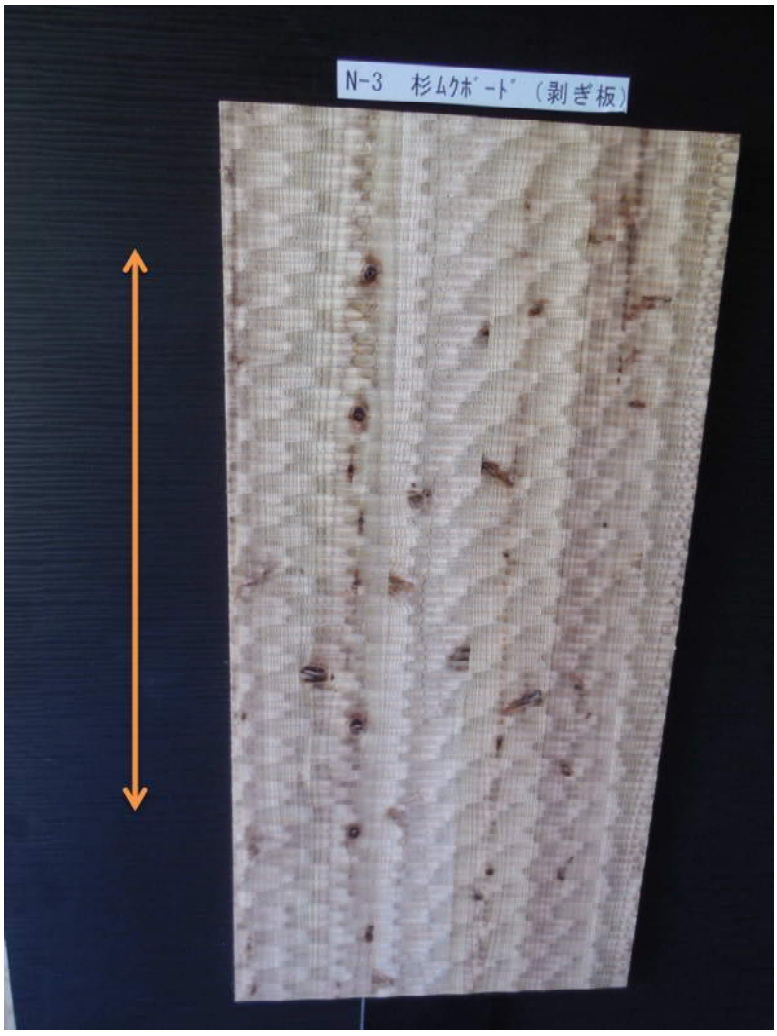
杉ムクボード

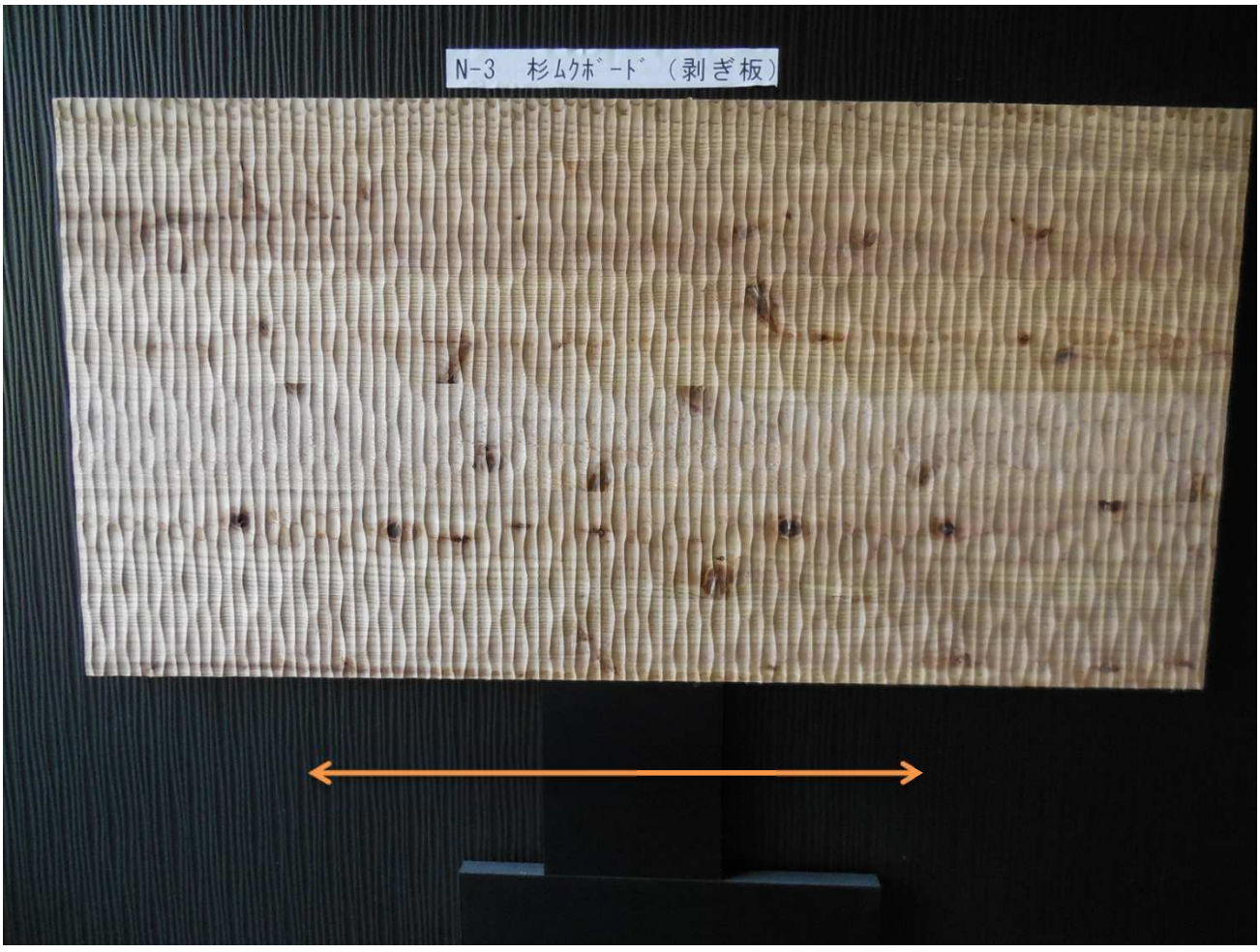
N-1

杉ムクボードは t24 の赤みの剥ぎ板であります。

N-2

N-3





N-4

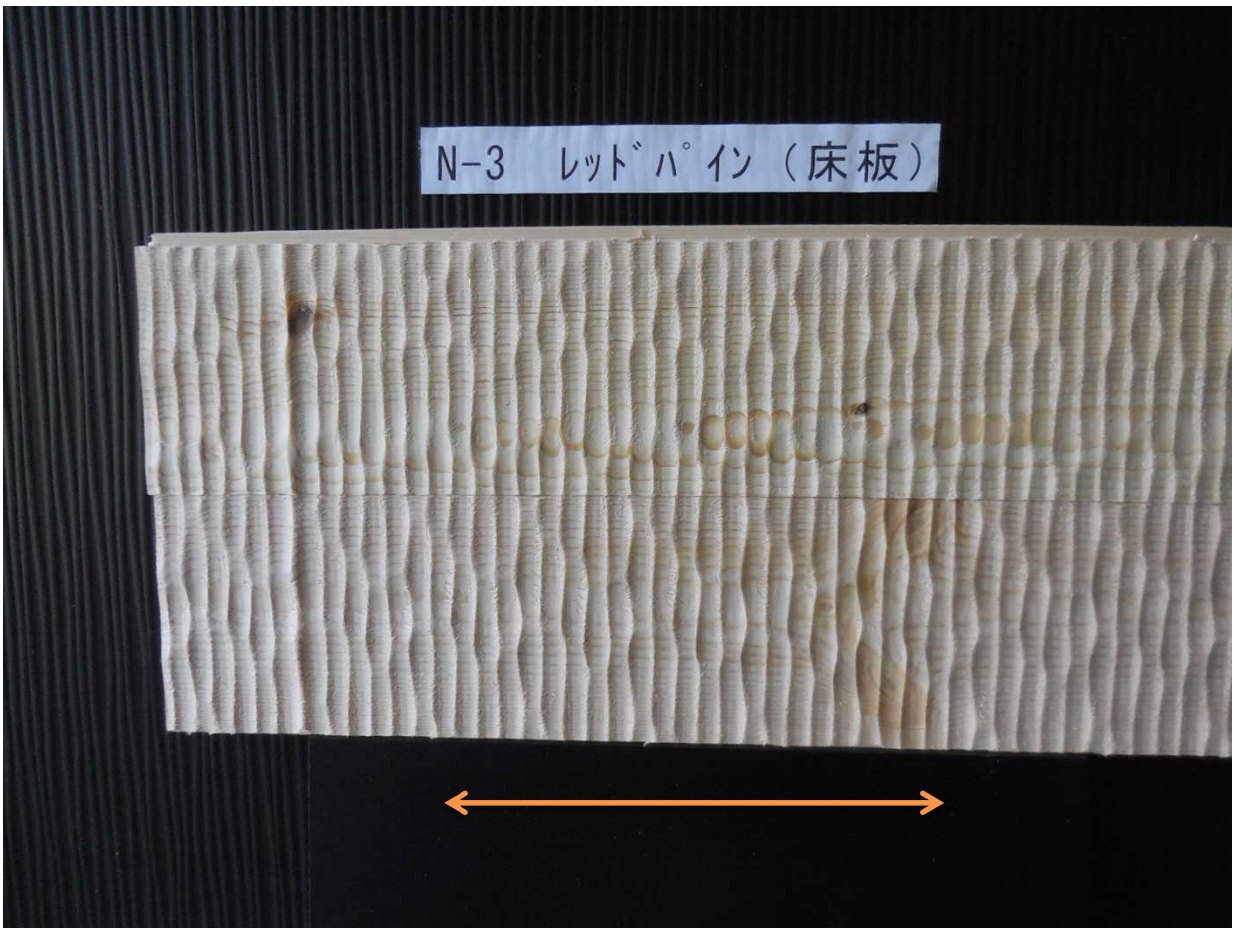
N-5

レッドパイン床板

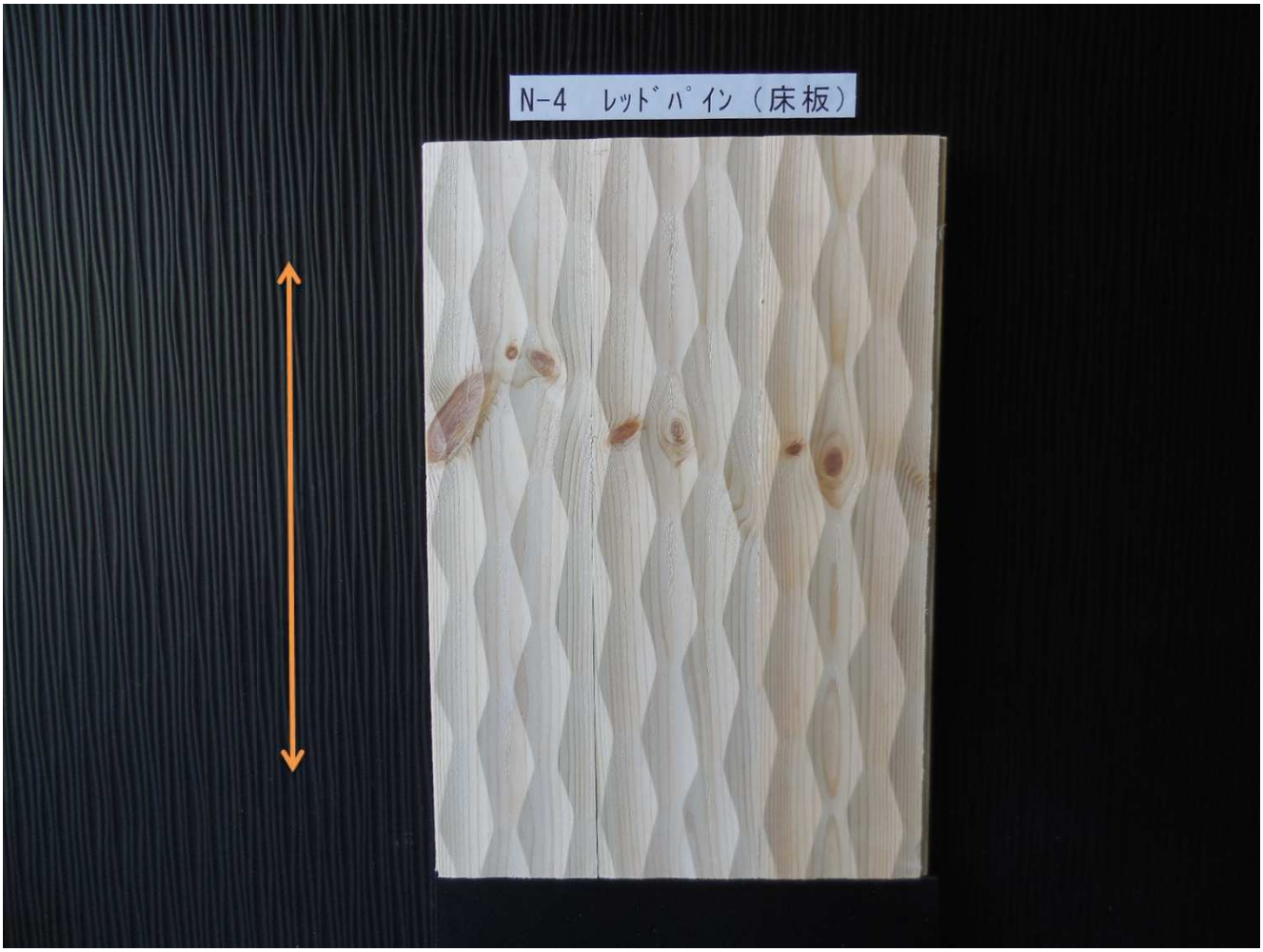
N-1

N-2

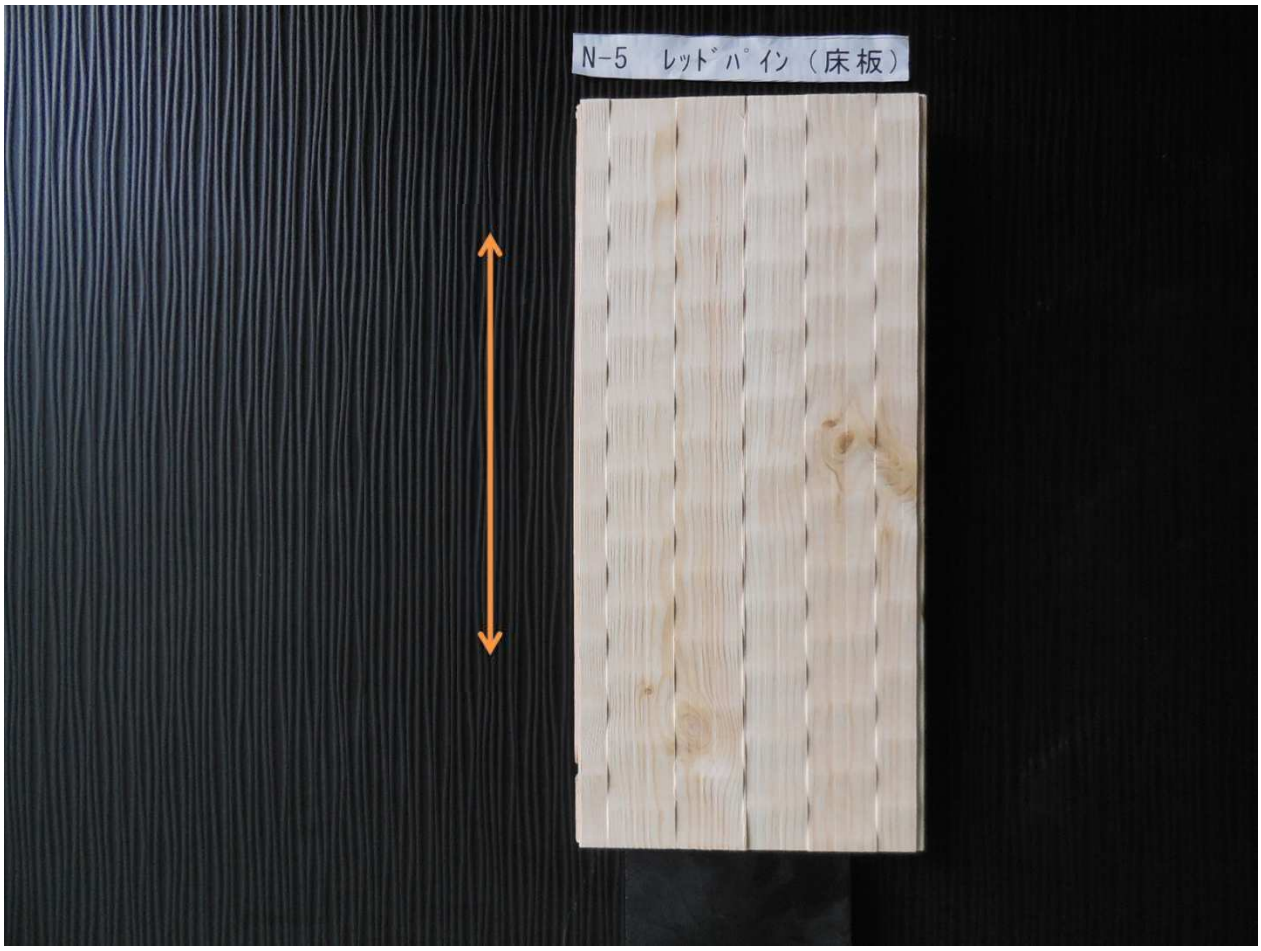
N-3



N-4



N-5

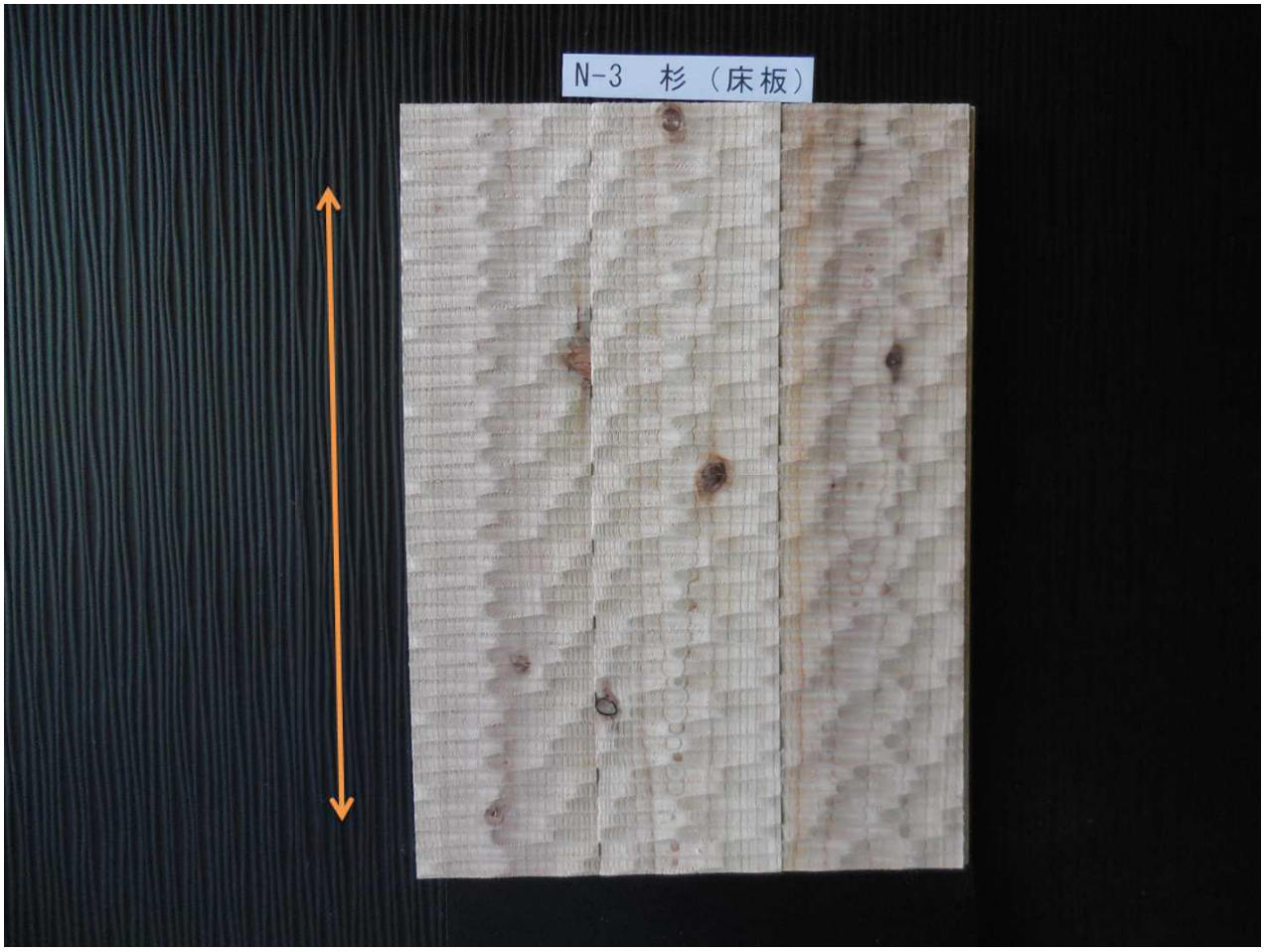


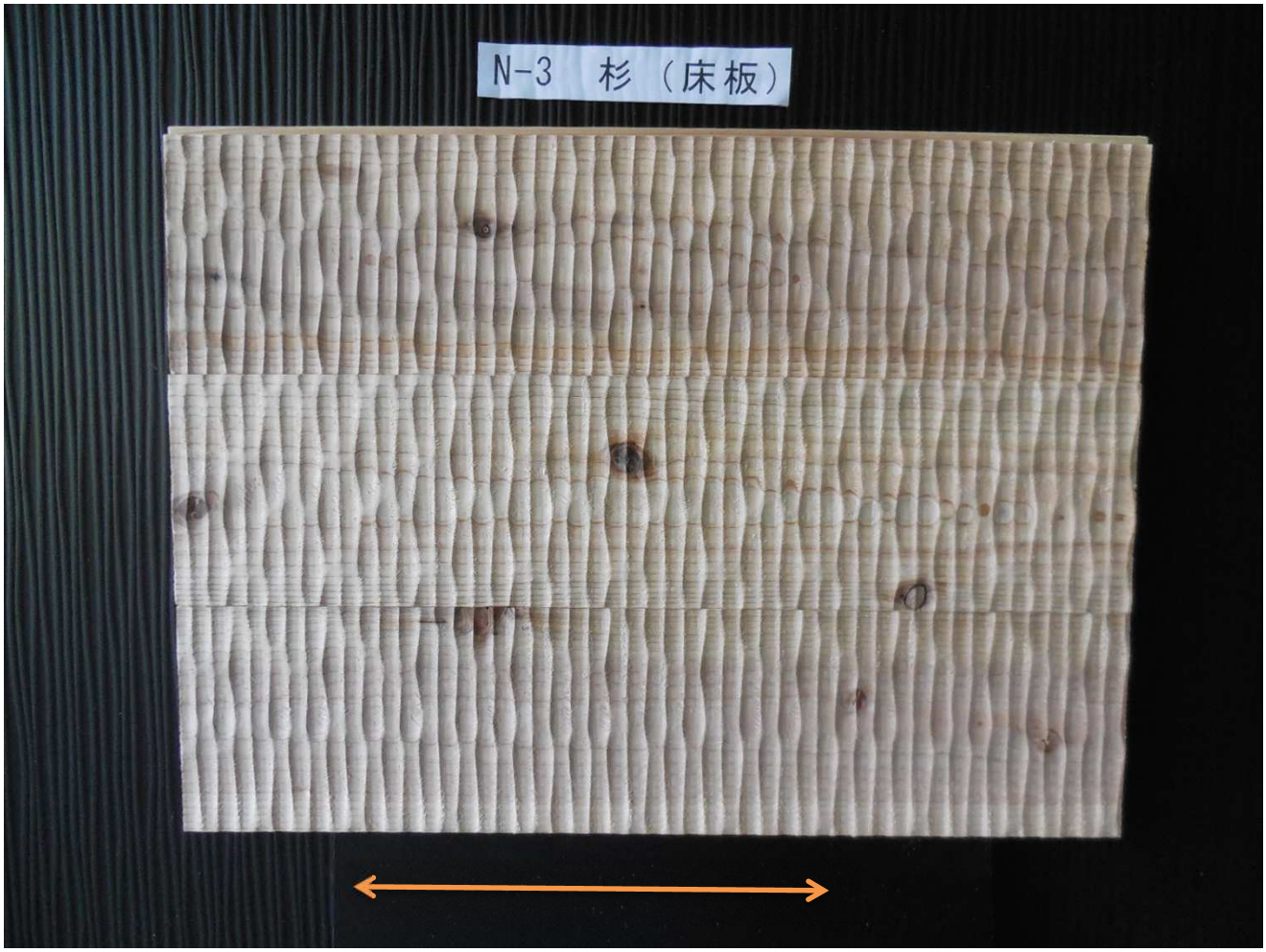
杉床板

N-1

N-2

N-3





N-4

サンプル資料なし。

N-5

桧床板

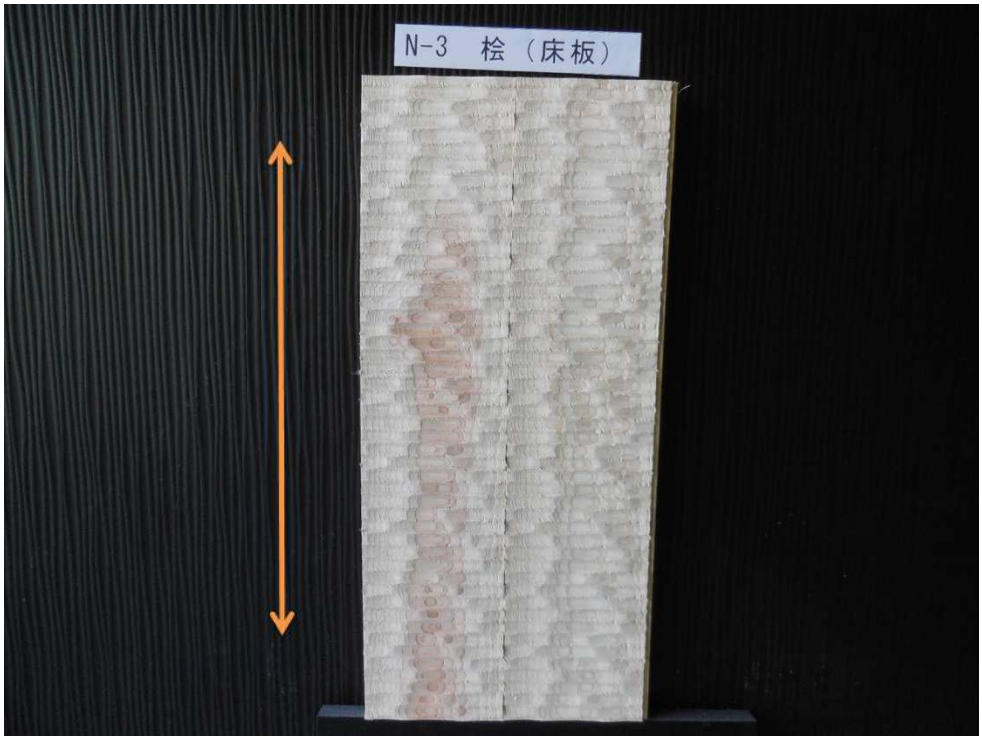
N-1

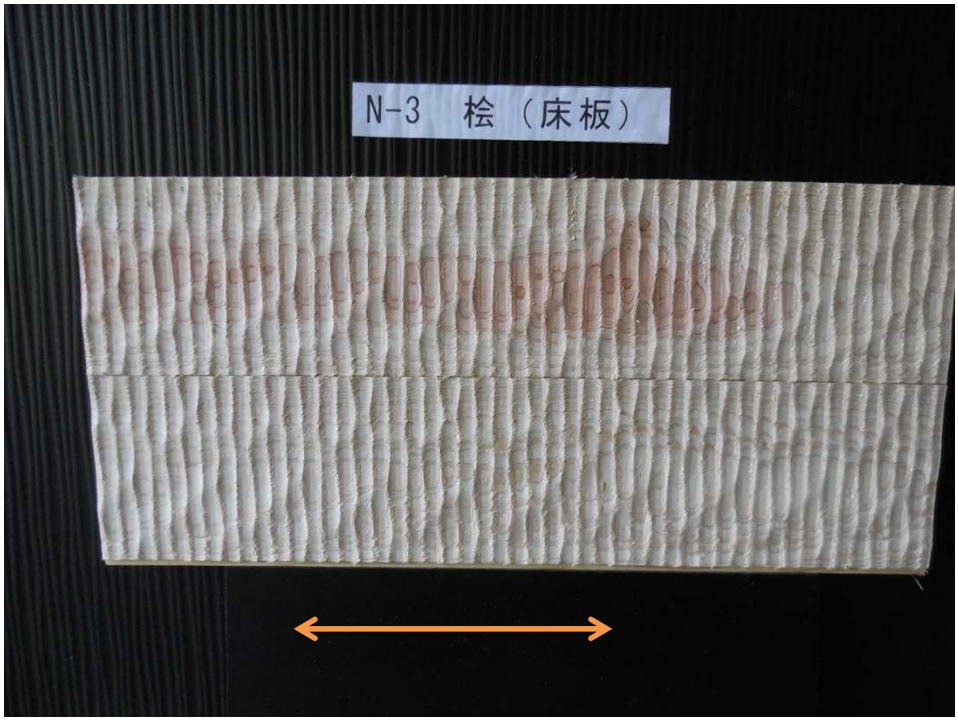
***１枚の床板で製作してサネ合わせしていますので、ジョイント部のナグリは合っていません。

***桧床板は　N-4　N-5　のサンプルありません。

N-2

N-3

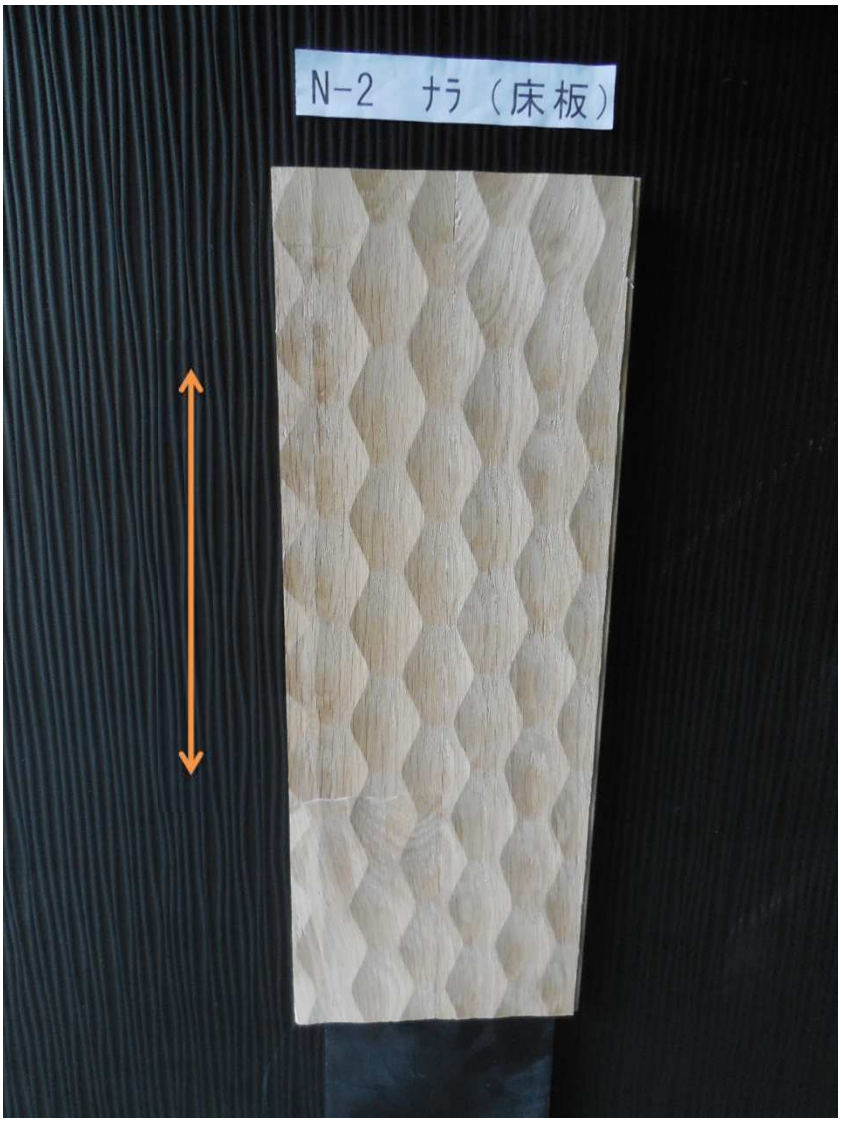




ナラ床板

N-1

N-2

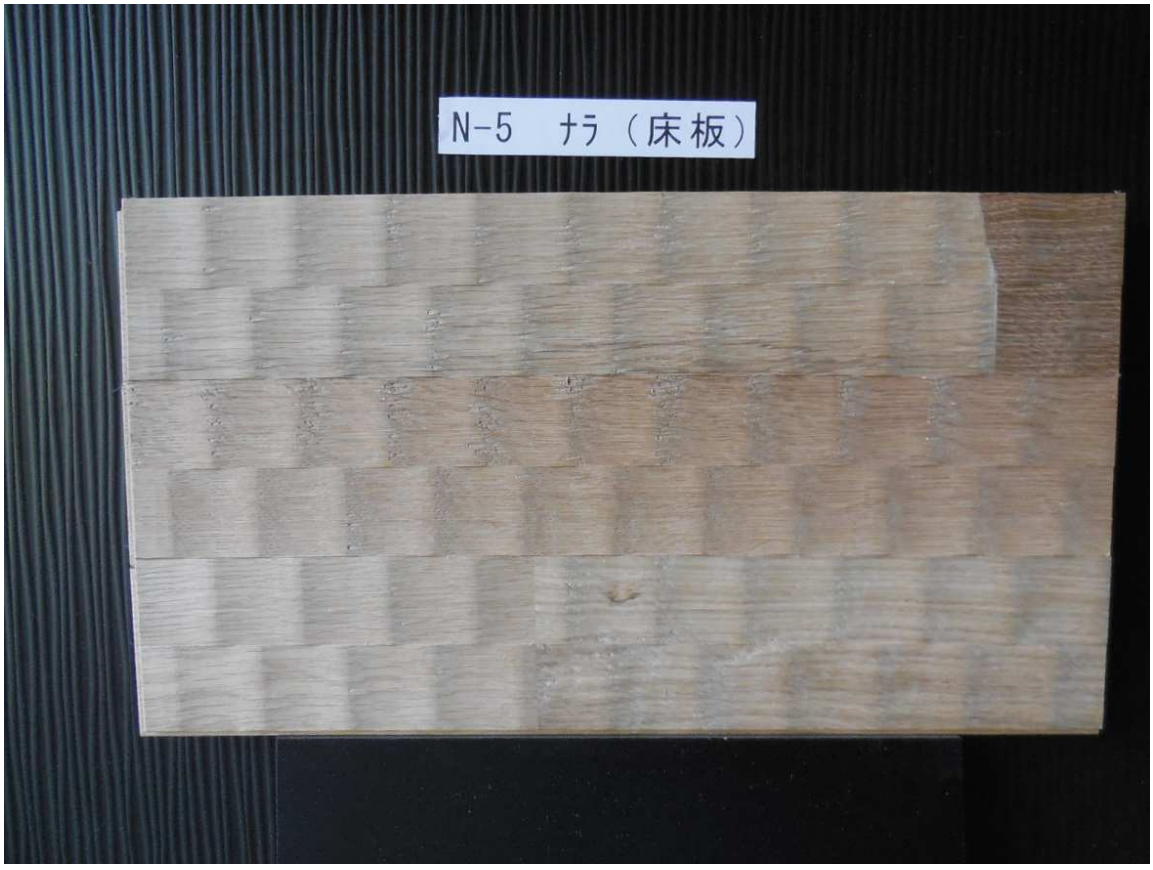


*

N-3

N-4

N-5



仕上がりまとめ

J パネル杉（丸天星工業製）

N-1　杉材の杢が細かく変化に富んで、ナグリ形状がはっきりしている。

N-2　杢目を立て使いの方がはっきりとナグリ形状を把握できる。
杢目を横使いですと、ナグリ形状が少しなだらかに見える。
杢目が変化に富んで面白い。

N-3　杢目が立て使い、横使いで全く違うものとなる。
細かい中に杢の細かい変化が非常に面白く、横使いで壁面に是非使いたい。

N-4　N-2 より大柄で少しランダムのナグリで少し、緩やかな変化となり、杢目横使いでソフトなうねりが心地よさそうである。

N-5　杢目の立て使いと横使いでは全く異なった表情である。
杢目立て使いですと、味気なく、横使いでは規則正しいうねりが心地よい。

いずれにしても綺麗な杢目が出ていています。

杉ムクボード

杉の赤みで節が有り、J パネル杉に比べると粗い仕上がりである。

その粗さを生かしたナグリとすれば N-1，　N-3、N-5 が良く合いそうで力強さを感じる。

レッドパイン床板

素材が柔らかく、白っぽいせいかどのナグリも一番ソフトな仕上がりで、どのナグリにしてもそれなりの味わいがあり、洋風住宅に多いムク材で床、羽目板の一部取り入れることも面白い。

杉床板

床板、羽目板の杢目の細かさ具合、赤み、白みの源平具合で仕上がりが異なりますが、どのナグリに対しても問題なく杉材なりの柔らかさを出しています。

桧床板

桧材は杉材に比べれば杢目が薄くナグリをしても杢目の表情が出にくいが、淡い杢目、淡い赤みをお好みの方向けである。

ナラ床板

どのナグリにも向きますが、N-1，　N-4 はナグリのシャープな稜線が出て綺麗な仕上がりです。

今回は NC 加工機によるナグリの採用にあたっての手助けになることが目的で、基本的にこの 5 タイプから選んでいただいと思います。
また、こだわったナグリについてはデータ作り，検証、サンプル提出の上で製作となり、手間と時間が掛かりますので、ご了解下さい。

㈱マルダイ　営業推進部　中村
㈱SNC　住設事業部　Da・Monde 鈴木
平成 26 年 5 月 20 日